



研究がサクサク進む！！

# 文献入手・管理方法の極意

文献入手編

現代社会文化研究科 木野恵吾

# 本日の講師 自己紹介

- 木野恵吾（きのけいご）
- 現代社会文化研究科修士1年フランス思想史専攻
- 学部時代 サッカー部所属  
中学校・高等学校の教員免許5教科分取得  
学芸員資格取得
- これらの授業に関する質問・相談お待ちしております！





レポート・  
論文を書くとき

---

「参考文献を使用して、、、」

---

「適切な引用をして、、、」

---

「先行研究に基づいて、、、」

---

そもそもどんな文献をどのように入手すればいいのだろうか？

講義で聞いたし新潟大学OPACで資料を集めてみようかな、、、

検索の仕方がわからない。

欲しい本や論文が新大になくて諦めた。

学校が遠いし、本が重いから面倒だ。

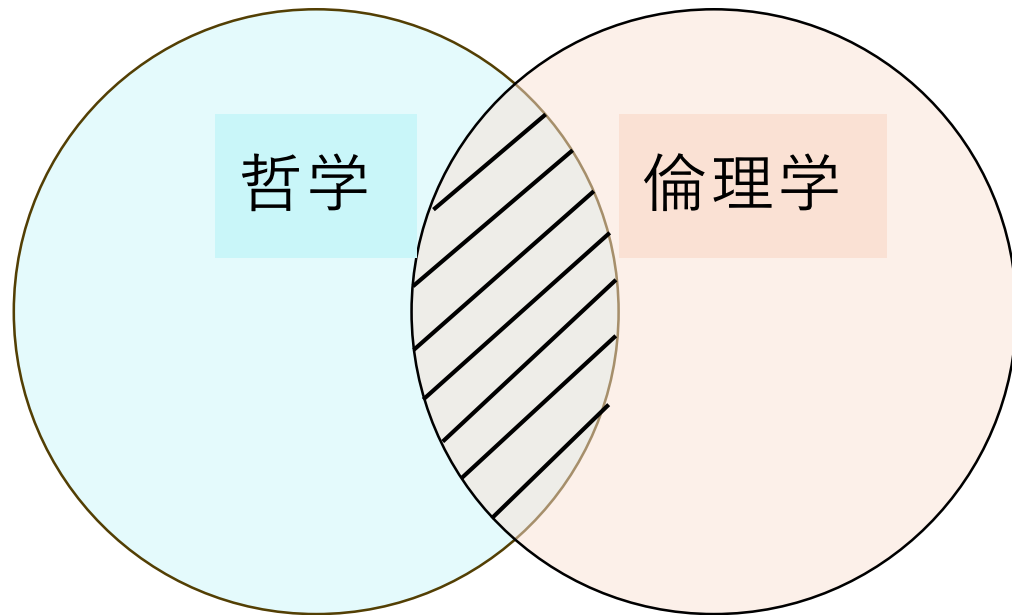
有用な資料を利用できないのはもったいない！  
今回は初年次演習やスタディ・スキルズで学んだことより少し先に進んでみましょう！

# 検索のポイント

- 自分が入手したい情報に合わせてできるだけ細かい情報を！  
Ex. 「文学」 → 「フランス文学 啓蒙思想 革命」  
→ 闇雲に資料を調べて必要ないものを読むともったいない
- 上の検索はいわゆる**AND検索**。**OR検索**と**NOT検索**も使うと幅広い文献が探せる！
- 様々な検索を組み合わせて欲しい資料を探そう！

# 検索のポイント -AND検索, OR検索, NOT検索について-

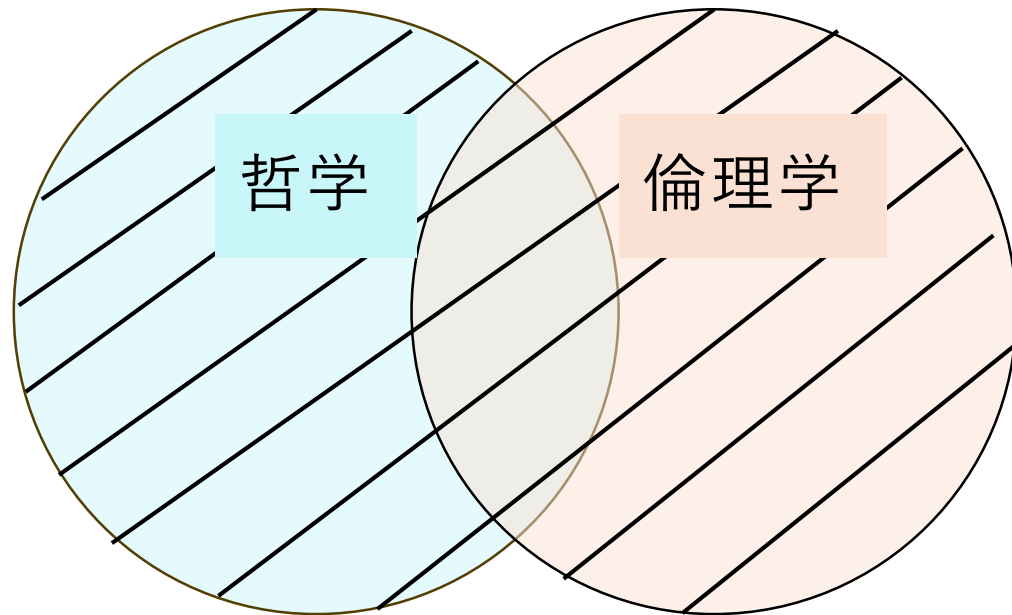
- AND検索 ex. 「哲学 AND 倫理学」



両方の単語の  
どちらも含む集合を検索

# 検索のポイント -AND検索, OR検索, NOT検索について-

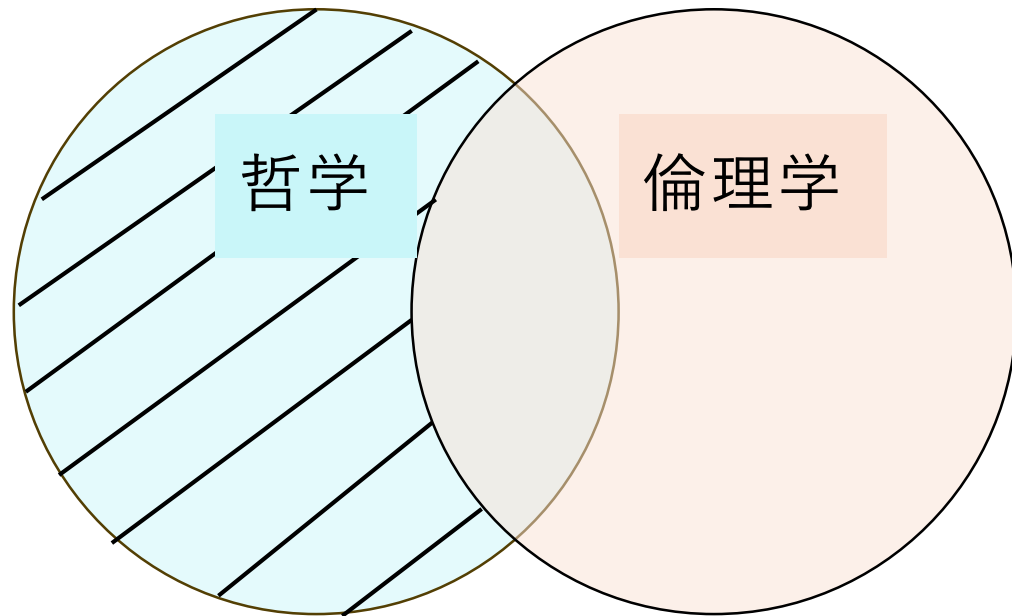
- OR検索 ex. 「哲学 OR 倫理学」



両方の単語の  
いずれかを含む集合を検索

# 検索のポイント -AND検索, OR検索, NOT検索について-

- NOT検索 ex. 「哲学 NOT 倫理学」



一方の単語を含む集合のうち  
もう一方の単語を含まない  
集合を検索



# 情報検索ツール

- [情報検索ツールを使う \(niigata-u.ac.jp\)](http://niigata-u.ac.jp)
- 新大の図書館以外からも様々な文献を探ることができる！
- 全分野汎用、人文社会科学、教育、法学、経済学、自然科学全般、理学、医歯学系、工学、農学など豊富なジャンルがある。
- サポーターの専門でおすすめのツールを紹介します。

# フランス文学・思想史研究専門の検索サイト

- 基本的には論文、図書をCiNiiやGoogle scholarで検索して探しています。(場合によってはWorldCatも)
- 一人、研究者の先生を目標に定めているので、その人の論文を中心に収集。
- そこで出てきた論文、書籍の注や参考文献に書いてあるものを検索
  - 以下∞

# フランス文学研究に用いるサイト

- フランス語の事典サイト CNRTL [Centre National de Ressources Textuelles et Lexicales \(cnrtl.fr\)](http://cnrtl.fr)
- L'académie françaiseの辞書 [Dictionnaire de l'Académie française \(dictionnaire-academie.fr\)](http://dictionnaire-academie.fr)
- ガリカ 著作権切れの現物資料が公開 [Gallica \(bnf.fr\)](http://gallica.bnf.fr)
- 最近は分析にpythonを用いたり、ChatGPTも利用。
- 個人的な話ですが、、、 [Jean-Jacques Rousseau \(rousseauonline.ch\)](http://rousseauonline.ch) スイスの学術団体が運営。ルソーの原文のpdfを無料でいただける。これがないと生きていけない。

# 法学文献の入手法

- 法学部資料室
  - 法学系の主要雑誌が一通り揃っている。
  - 雑誌は当日借りのみ可能
- 中央図書館 1 階
  - 大学の紀要論文や古い雑誌が所蔵されている。

※租税法関連の雑誌は経済科学部資料室にも多くある。

# 法学系の情報検索ツール

- LEX/DBインターネット（VPN接続で学外からでも可）
  - 裁判例の検索、書誌情報・判決文の閲覧
- D1-law.com
  - 裁判例の検索、書誌情報・判決文の閲覧、法令検索、文献検索

上記2つのうち好みの方を使用すればいい

# 農学系の情報検索ツール

- Web of Science (学認で学外からもOK)
  - 自然科学全般に対応・出版年や引用レベルで絞り込める
- Google Scholar
  - 日本語でも英語でも検索可能・Google検索の論文版

条件で絞りたい時や日本語の論文が見たい時など使い分けもおすすめ

# 農学文献の入手方法

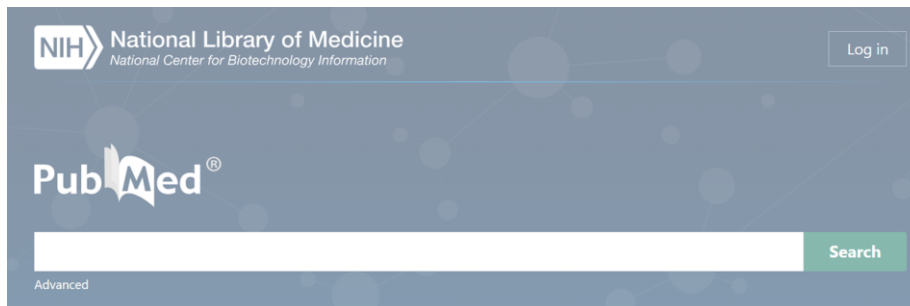
- 前スライドの情報検索ツールにてデジタルで入手
- 紙媒体で欲しい時は図書館にログインし取り寄せ可

\* たまにダウンロードできない場合があるので、

どうしても読みたい時は新大生の権限を使って取り寄せ！

# 医工学系の情報検索ツール

## ・PubMed



収録分野：生物医学（biomedicine）・ヘルス（health）  
（医学，看護学，歯学，獣医学，薬学，健康科学，介護など）

収録誌：約 5,280誌，58言語  
（ただしデータの 90%以上が英語 2022年時点）

収録期間：1946年～現在

データ更新：出版社から届くデータは随時。索引作業済データは毎日

アクセス：インターネットを通じて世界中から利用できる



# 医工学系文献の入手方法（PubMed）

## ー入力規則についてー

- 大文字小文字は区別しない  
Niigataもniigataも同じとみなされる
- ストップワードは検索対象にならない  
a, at, of, on, so, to etc.
- 分子式などの変換  
ex. H<sub>2</sub>O → H2O または h2o
- ギリシャ文字は読みの英語つづりに  
ex. α → alpha

## ー入力の小技ー

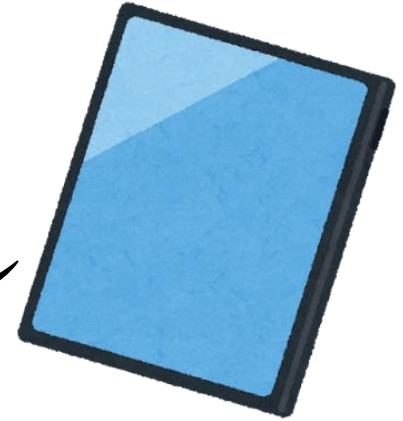
- 前方一致検索  
語尾に\*（アスタリスク）をつけると  
語尾変化を包括した検索が可能  
ex. attract → attractive, attraction.. etc.
- 熟語検索  
“ ”（ダブルクォーテーション）で括ると  
一綴りの単語として検索が可能  
ex. light-emitting diode → “LED”  
重要なキーワードの際はPubMedの方で  
熟語を認識してくれます

# CiNii

- 大学図書館・研究機関が所蔵する図書、文献を検索できるCiNii Booksと雑誌記事論文を検索できるCiNii Researchがあります。
- リンクがあるものは無料でダウンロードして閲覧可能。
- 書誌情報をまとめておくことが可能。  
→次回の文献管理ツール編で紹介！



# 電子ブック・電子ジャーナル



- 電子ブックが存在する本は家からでも読むことが可能！（学認）
- 電子ジャーナルは電子化された論文のこと。大学で契約しているジャーナルは学内PC（学認で一部学外からもOK）からアクセスして閲覧する。無料もあり。
- 電子ジャーナルは大量データの一括ダウンロード、無許可での学外者への譲渡、無許可での翻訳、翻案、改変して公表、移譲が禁止です。大学全体に迷惑がかかるので気を付けましょう。

# 学認

- 学内限定での電子ブック・ジャーナル、データベースに自宅からアクセスするための認証のこと。
- 図書館ホームページで確認して利用しましょう！
- [学外から電子ジャーナル等を利用する\(学認:GakuNin\) - 新潟大学附属図書館 \(niigata-u.ac.jp\)](https://www.library.niigata-u.ac.jp/gaku-nin/)



# 学術リポジトリ

- 「新潟大学学術リポジトリは、新潟大学の学術研究成果等を蓄積・保存し、無償で公開する機関リポジトリです。
- 学術雑誌論文、博士学位論文、紀要論文、学内刊行物等の全文を無償で表示・ダウンロードできます。」（新潟大学学術リポジトリホームページより引用）
- これまでの研究を見て、自分の研究に活かすことができる！

読みたい本・論文が  
自力では入手するこ  
とができない．．．

- Web上で入手することができな  
い。けどどうしても論文を書くの  
に必要な資料だと思う。。。。
- 入手する手段はないのか、、、

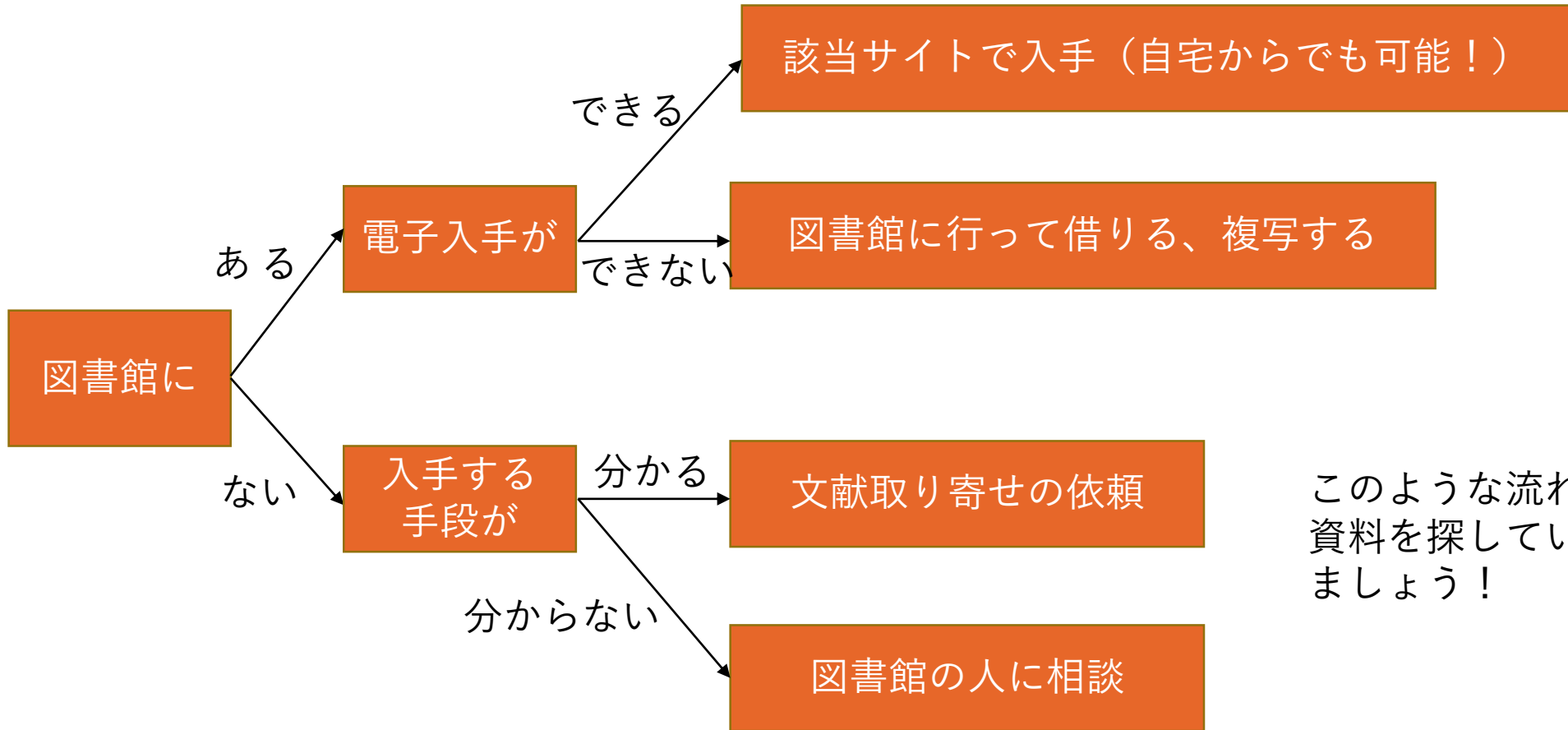


# 文献取り寄せ



- My Libraryから大学に無い図書を借りる、論文のコピーを取り寄せることができる。
- 現物貸借：約1700円で2週間
- 文献複写：30～60円×枚数＋送料（旭町の資料は20×枚数）
- 新潟県立図書館・新潟市立図書館・佐渡市立図書館からの図書取り寄せは「めぐるくん・わたるくん」によって無料で借りれる！
- 新大に欲しい資料がなくても諦めないで！！

# 使いたい資料をWEB上で見つけた後は？



このような流れで資料を探していきましょう！



ご清聴  
ありがとうございました！



---

質問があれば図書館学習  
サポーターのところへぜひ  
聞きに来てください！

---

担当

図書館学習サポーター：木野恵吾 中田想良

高根沢佑斗 五十嵐竜士